

# 第2回A I C H I 街づくりデザインリーグ

豊橋市中心市街地地区（豊橋市）

平成28年10月28日

## 地域概要

豊橋駅周辺の中心市街地は老朽化した建物が多く、居住者の郊外流出により若い世代が減少し、空洞化と高齢化が進行しているため、交通結節点としての優位性と既存インフラの集積を活かしつつ、コンパクトシティの拠点として、来街者や居住者にとって魅力のある中心市街地環境の整備を図ることが求められている。

## 事業概要・特色

- ◇地区名（所在地）：豊橋市中心市街地地区（豊橋市）
- ◆施行面積：125 ha
- ◇計画期間：平成28年度～平成32年度

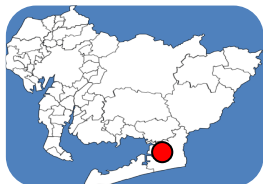
豊橋駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発事業の区域内に、中心拠点誘導施設（まちなか図書館）と地域生活基盤施設（まちなか広場）を整備して、周辺道路の魅力的な歩行空間を形成することにより、商業、サービス業の活性化を図り、まちなか居住の促進とコンパクトシティの実現を目指す。

## 期待されるストック効果

- ・休日歩行者通行量割合  
57,455人（H26）→60,000人（H32）
- ・空き店舗数の減少  
96店（H26）→90店（H32）
- ・中心市街地の人口  
9,766人（H26）→10,500人（H32）

### ○豊橋市

豊橋駅を中心に商店街が発達しています。駅前から市東部方面へ路面電車（市電）が通り、市民の足として親しまれています。

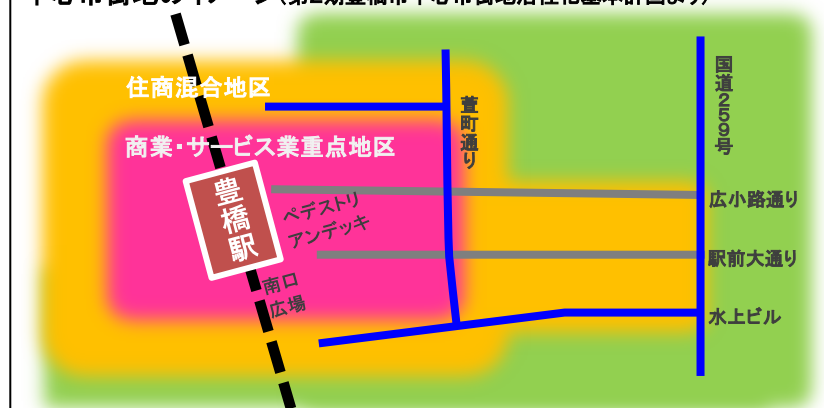


### 《現況写真》



市街地再開発事業予定地

### 中心市街地のイメージ(第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画より)



### 《整備方針概要図》



#### まちなか図書館(仮称) (中心拠点誘導施設)



にぎやかな交流空間、くつろげる空間づくりなどを行い、中心市街地への来街者が気軽に立ち寄れる施設とし、次代のまちづくりと中心市街地のにぎわい創出に繋げる。

#### まちなか広場(仮称) (地域生活基盤施設)



天候に影響されず各種イベント等に対応可能な機能及び緑化機能を配置し中心市街地の一層の賑わいを図る。

#### ストリートデザイン事業 (歩行環境の整備)

通りの景観や歩行環境を向上させ、『車』を中心とした通りから『歩行者』を中心とした通りへ転換し、中心市街地に『歩く楽しみ』という新たな魅力を加える。



豊橋市都市計画部まちなか活性課HP：

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/17989.htm>

豊橋市都市計画部まちなか図書館整備推進室HP：

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/18046.htm>